|  |
| --- |
| 雲南市総務部行財政改革推進室　行き　【ＦＡＸ（０８５４）４０－１０２９】 |

**「雲南市公共施設等総合管理計画」の改訂に関するご意見・アンケート**

|  |
| --- |
| **●項目１**　**保有量、配置の適正化に向けた基本的な考え方について** |
| ※公共施設の更新・統廃合・譲渡、規模や機能の適正化等の取組について、基本的な考え方や進め方、または、地域の活力や実情、市民ニーズ（必要とされる規模、機能）に即した施設のあり方とその検討の手法などに関してご意見を記載して下さい。 |
|  |
| **●項目２**　**維持、管理の適正化に向けた基本的な考え方について** |
| ※施設の長寿命化や計画的な維持管理、民間活力の活用によるサービス向上の取組のほか、保有資産の有効活用、ユニバーサルデザイン(注1)の推進及び脱炭素化(注2)の推進などについて、ご意見を記載して下さい。 |
|  |
| ●**項目３　公共施設マネジメントの中長期的な視点について** |
| ※人口構造の変化や人口減少を踏まえ、施設の総量・配置の適正化を進める中で、地域拠点として施設が担う機能の再定義の必要性や、将来負担（ライフサイクルコスト）の抑制など、中長期的な視点でのご意見を記載して下さい。 |
|  |
| **●項目４　市民の理解と参画を得ながら進める公共施設マネジメントについて** |
| ※公共施設マネジメント(注3)における情報公開、市民の意見反映、協働の進め方、さらに、利用者満足度とコストのバランスなどについて、ご意見を記載して下さい。 |
|  |

（注1）ユニバーサルデザイン…年齢、性別、文化などの違い、障害の有無によらず、誰にとってもわかりやすく、使いやすい設計のことです。

（注2）脱炭素化…脱炭素とは、二酸化炭素（CO2）などの温室効果ガスの排出を減少させることを指します。これにより、地球温暖化を抑制し、持続可能な社会を実現することを目指しています。具体的には、化石燃料の使用を減らし、再生可能エネルギーや省エネルギー技術を活用することが求められています。

（注3）公共施設マネジメント…公共施設を、自治体経営の視点から総合的かつ統括的に企画、管理及び利活用する仕組みのことです。

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 氏　名 |  |

ご提出期限：8月8日（金）まで

○ＦＡＸでのご提出は・・・０８５４－４０－１０２９（総務部）

○メールでのご提出は・・・gyouzaiseikaikaku@city.unnan.shimane.jp

（お手数ですが、上記アドレスに氏名を記してメール頂ければ、本様式を送らせていただきます。任意の様式に記載の上、返信頂いても構いません。）

|  |
| --- |
| 【問い合わせ先】〒699-1392　雲南市木次町里方521番地1雲南市行財政改革審議会事務局　担当：藤江、江角（雲南市 総務部 行財政改革推進課）TEL(0854)40-1021 |